

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 1月 9日

事業所名 カラーズFCプリマヴェーラ

|                  |    | チェック項目   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                |
|------------------|----|--|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・<br>体制整備      | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。                              | 1  | 1             | 4   |  | 用途に合わせた部屋の使い方が出来ていない。部屋数が少なく狭い為、スペースを確保したい。 |
|                  | 2  | 職員の配置数は適切であるか。   | 4  | 2             | 0   | 出来るだけ、全体に視野を向け、みんなで見守る体制を取れるよう立ち位置を声を掛け合っている。      |   |
|                  | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか。                        | 0  | 3             | 3   |  | 建物の構造上仕方ないが、2階に事務所がある為、階段を上り降りが必要である事。      |
| 業務改善             | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。            | 2  | 3             | 1   | 企画やイベントに関しては行えているが、サッカー活動の振り返りは出来ていない。             | サッカー活動の振り返りも朝礼時に行っていく必要がある。                 |
|                  | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか   | 3  | 3             | 0   |  |   |
|                  | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等公開しているか。                        | 2  | 4             | 0   |  |   |
|                  | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                          | 1  | 3             | 2   |  |   |
|                  | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                             | 5  | 1             | 0   | 定期的に外部から講師を呼び様々な研修を行っている。                          |   |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 9  | アセスメントを行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 6  | 0             | 0   | モニタリングの方法を選択制にして、よりスムーズな聞き取りを模索しながら、計画書の作成に当たっている。 |   |
|                  | 10 | 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。                | 3  | 2             | 1   |  |   |
|                  | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                   | 2  | 4             | 0   |  |   |
|                  | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                 | 6  | 0             | 0   | 日常的にサッカーの指導者同士で話し合っている。                            |   |
|                  | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援を行っているか。                   | 2  | 3             | 1   |  | 日によって細かく行えていない所がある。                         |
|                  | 14 | 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。         | 4  | 2             | 0   | テーマに沿った内容で、児童に分かりやすく伝えている。                         |   |
|                  | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。      | 4  | 2             | 0   | 朝礼にて児童Hの様子について情報の共有を行っている。                         |   |

|    |   |   |  |   |                               |  |                                       |  |
|----|---|---|--|---|-------------------------------|--|---------------------------------------|--|
|    | 16  | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。 | 1  | 4 | 1                             | 基本的に翌日の朝礼時に振り返りや情報の共有を行っている。緊急性の高い物は当日に共有している。 |                                       |  |
|    | 17  | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。               | 4  | 2 |                               | 日常的にスタッフで記録をとり、書き漏れがないような仕組みをとり確認している。         |                                       |  |
|    | 18  | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画のモニタリングの見直しの必要性を判断しているか。      | 5  | 1 |                               |  |                                       |  |
|    | 19  | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか                      | 3  | 3 |                               |  |                                       |  |
|    | 関係機関や保護者との連携                                      | 20  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。                    | 5 | 1                             |  |                                       |  |
|    |   | 21  | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時間等の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。 | 5 | 1                             |  |                                       |  |
|    |   | 22  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか。                             | 2 | 4                             |  | 担当医との特設の関わりはないが、保護者との情報を共有して連携を取っている。 |  |
|    |   | 23  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。               | 2 | 4                             |  | 移行支援会議などを通して、就学前に情報共有を行っている。          |  |
|    |   | 24  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか。    | 2 | 1                             | 3  |                                       | 現在卒業するほどの年齢の児童がいない為、今後に向けた情報収集は必要になってくる。 |
| 25 |   | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。          | 2  |   | 4                             | 検査結果などはカルテなどに挟んで情報共有を行っている。                    |                                       |  |
| 26 |   | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか。                   | 1  | 2 | 3                             |  | 個人情報の観点から難しいが、今後は地域交流の一環で行っていく事も検討する。 |  |
| 27 |   | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか                                | 1  | 4 | 1                             |  |                                       |  |
| 28 |   | 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達状況や課題について共通理解を持っているか。           | 6  |   |                               | 送迎の際に保護者とのコミュニケーションを行い共有している。                  |                                       |  |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。 | 2   | 3  | 1 | 必要に応じて、家庭でもできる簡単な内容の物を提案している。 |  |                                       |  |

|            |    |   |   |   |   |   |   |
|------------|----|---|---|---|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。  | 5 | 1 |   | 契約の際に説明を行っている。  |   |
|            | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。                                      | 6 |   |   | 年に1.2回親子サッカーを行い、保護者同士のつながりを持てる機会を設けている。   | 回数や機会を沢山持てるように様々なイベントを考えて開催していきたい。                              |
|            | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。                                  | 1 | 1 | 4 |   |   |
|            | 33 | 子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速にかつ適切に対応しているか。             | 5 | 1 |   |   |   |
|            | 34 | 定期的に会報等を発刊し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか。                               | 5 |   | 1 | HUGやラインの機能を使って情報の発信を行っている。  |   |
|            | 35 | 個人情報に十分注意しているか。   | 6 |   |   | 活動中の写真などは会社用の携帯で撮る流れを取っている。また、書類の扱いもシュレッダーを使って処分したり、社外への持ち出したりしないようにしている。         |   |
|            | 36 | 障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか。   | 6 |   |   |   |   |
|            | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営をはかっているか。  | 2 | 1 | 3 | 親子サッカーなど親子で参加できる行事を実施している。  |   |
| 非常時等の対応    | 38 | 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。                                | 3 | 3 |   |   | 事業所内には策定しているが、保護者にまでは十分に周知できていない所がある。                           |
|            | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか。   | 5 | 1 |   | 備蓄を行っている。また、使用期限や賞味期限の確認も定期的に行っている。   |   |
|            | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。  | 6 |   |   |   |   |
|            | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 4 |   | 2 |   |   |
|            | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 3 | 1 | 2 | HUGの活動記録にて保護者も事前にチェック出来るように通知している。また、こちらも食品を提供するイベントをする日に参加する児童の保護者にも事前に確認を取っている。 | 急な差し入れなどを提供する際は細心の注意を払う必要がある。必要に応じてその場での判断が必要な場合は、電話での確認も行っていく。 |
|            | 43 | ヒヤリハット事例集を作成し、事業所内で共有しているか。   | 5 | 1 |   | 社内のポータルサイトに載せている。ミーティングの際に振り返りを行っている。   | ヒヤリハットの記録はとっているが、その後の共有はあまり出来ていない。                              |